

# 飛鳥だより

## 施設長よりご挨拶

令和二年度の障害福祉予算が発表され、一兆六千億円を超え十三年間で約三倍に膨れ上がりました。その殆どは、「良質な障害福祉サービス・障害児支援の確保」と称される給付費に相当するものです。皆さん、この十三年間を障害福祉予算の推移と連動して、障害と向き合いながら暮らしてきた人たちの年月がどうであったかの振り返りも必要かもしれませんね。我々事業者は、その人たちの暮らしをどう見えているか、そこが大きな課題になってくるのではないのでしょうか。つまり、利用者さんやご家族の皆さんは、福祉サービスの対象者として生きているのではなく、日常生活の延長にある「生活のまよもや」を解決する場として我々の事業所を利用されているのだと実感しております。解決する芽を育てお互いに成長させていくこと、見極めと生きやすさを発見することに関わっていくことも我々の使命だと理解しております。

さて、遡ること十四年前契約制度の趣旨に沿って障害者自立支援法が施行された同時期に、全国社会福祉法人経営者協議会では研修会において、「新しい環境に必要な社会福祉法人・施設運営」と題していくつかの提案を示しました。

要約しますと、

○措置制度を前提とした、運営面で公に依存・量的拡大の優先・ハコを前提とした公的サービスの優先等々からの脱却。

○市場原理の下での事業展開。メリハリをつけたコストマネジメント。

○画一的なサービスの見直し。競争。

○福祉サービスの供給主体であることに加え地域を面として捉え、様々な福祉需要や制度のはざまにあるニーズに対し漏れなく応えること。

○社会的なニーズが存在するが、採算が取れない（他主体では継続的に実施できない）事業への取り組み。

等、当時は、飛鳥晴山苑の開設に向けた準備期間と重なった時期でもありました。「施設は、その地域に必要なことから作るのだ。」晴山会理事長がよく口にされる言葉です。もう少し具体的に表現しますとその地域に必要なサービスは何かをきちんと認識し、そのために膨大な障害福祉予算が有効に活用されるよう官民一体となって取り組んでいければいいわけです。

ところがもう一方では、運営事業者による国の給付費の不正受給が平成二六年から三〇年の五年間で少なくとも二六億三千万円に上ることが、共同通信社の全国自治体調査で分かりました。事業者の指定取り消しなどの処分は、計六三〇件で、金額・件数ともにいずれも急増しております。障害福祉サービスの利用者は、一二〇万人あまりですが全国的な状況が明らかになるのは初めてです。

利用者、介護者の高齢化、要介護者の増加、若年の働き手の減少等このような環境の中、障害者の高齢化に目をつけた介護事業の専門家が障害福祉事業に参入してきています。地域で安心して暮らし続けたいためには、障害福祉サービスの提供の仕方（組み合わせ）の再検討をしていかなければなりません。そのためにも新しいサービスを用意し、それに必要な職員を育成して行くことも重要であり、私たちの役割でもあります。皆さん今年も一年よろしくお願致します。

第37号  
就労・生活支援センター  
飛鳥晴山苑  
令和2年5月1日



## 新任挨拶

看護師の関口正雄と申します。病院勤務が長く慣れない事が多い中で皆様にご迷惑をお掛けしないよう心掛けて更に勉強していきます。また、今までのキャリアを活かしてモチベーションを上げていきたいと思っております。初心に戻り、事故防止に努めて参りますのでどうぞよろしくお願致します。

関口



関崎



四月から入職しました山本眞実と申します。生活介護の一階への配属となりました。大学では、精神保健福祉と社会福祉を専攻していましたが、まだまだ未熟なため現在も勉強中です。何事に対してもコツコツとあきらめず、最後まで成し遂げられるよう努めております。ご利用者の皆様が楽しく通所していただけるような施設づくりを目指し、日々努力する所存でございます。皆様に助けていただきながら、精一杯頑張りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

山本



## 交流会

二月二十七日（木）に交流会として魚釣りゲームを行いました。あすかホールに突如海が出現！お菓子袋の付いたお魚がたくさんいて、皆さん釣り竿で釣り上げていました。どのお魚にしようか悩みながらも見事釣り上げ満面の笑みを見せてくれました。「とれたよー」と職員に見せに来てくれたりと楽しそうに参加されていました。また、昼食も給食ではなくハンバーグ&唐揚げ弁当で皆さんとても美味しく召し上がっていました。

大塚



## 上半期行事について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、上半期の行事については、延期または中止となっております。

発行元 社会福祉法人 晴山会

就労・生活支援センター 飛鳥晴山苑

東京都北区西ヶ原4-51-1

TEL 03(3940)9181

FAX 03(3940)9185



## 生活介護一階活動風景

三月十九日(木)は下半期のお誕生日の利用者様のお祝いを兼ねてお楽しみ会を行いました。午前は職員も混ざってビンゴ大会を行い、大変盛り上がりがあります。

次はどの番号が来るのか、と皆でドキドキ。ビンゴした利用者様は「やったー!」と、とても嬉しそうに景品を選ばれていました。午後は皆さんでベースデーソングを歌い、お誕生日をお祝いしています。その後イチゴのショートケーキを召し上がりました。「おいしい!」と皆さん幸せそうな表情をされていました♪

皆さんの普段とは違う表情を一日でたくさん見ることができ、とてもうれしい限りです。

影山



## 生活介護二階活動風景

二月ごろから、当施設に隣接するみんなの公園には美しい河津桜が咲いておりました。日中活動で行っている散歩では「みんなの公園」や「染井霊園」へお花見に行き綺麗な桜の中をゆつくりと歩きました。皆さま楽しんでいただけたのか、笑顔をいつも多く感じました。そして、落ちていた花びらを拾い集めて、桜のしおり作りも行いました。皆さまとテーブルを囲んで思い思いの装飾を施しながら楽しく創作出来たと感じております。苑の中でも外でも春を感じる活動を行う事ができ、皆さまと楽しいひと時を過ごせました。

武井



## 節分

一月三十日、生活介護のご利用者様と職員が一堂に会し、節分行事が行われました。皆さんが揃ったところで、職員がこれから鬼がやってくることを伝え、鬼に投げられる豆を手渡し準備完了です。しばらくすると、何も知らない鬼たちが現れ、ご利用者様が見つけ、手に持った豆を一斉に投げつけると、鬼たちは降参し、退散していきましさとさ。めでたしめでたし。というわけで、ご利用者様と楽しい時間を共有できたイベントでした。

小池



## ゆうあいピック

一月十二日、千葉ゆうあいピック駅伝大会に、生活介護の利用者さんと放課後等デイサービスさくららの利用者さんと共に参加してきました。今年度は寒さが厳しい中、雨の心配もありましたが、無事に完走することができました。

飯野



## わくわく活動

三月のわくわく活動は、新型コロナウイルスの影響により、当初予定していたジャグリングのパフォーマンスから、餃子づくりへと変更して行いました。ご利用者の皆さんには、餃子を包む作業をメインにさせていただいています。餃子メーカーを使い、餃子の皮に具をのせ、ボタンと閉じると上手に餃子が完成していました。「できた!」と皆さん嬉しそうなお顔を浮かべました。その後、包み終わった餃子を焼き上げ、皆さんに召し上がっていただきました。「おいしかった」と笑顔がたくさん見ることができたわくわく活動でした。

斎藤



## 就労継続支援B型 作業紹介

今回は就労継続支援B型事業で行われている作業内容をご紹介します。最近では検尿キット作成作業を多く受注しています。コップを折りたたむ作業、スポイトや説明用紙を袋詰めする作業等、様々な工程があるため、皆さんで作業分担しながら協力して取り組まれています。良いチームワークを発揮され、完成もあっという間です。

また、今年度からフラワーリウムのお仕事も始まりました。お花をカットし、瓶に詰めていく作業です。試行錯誤しながらも、新しいお仕事の挑戦に皆さんワクワクされている様子です♪

その他にも、公園清掃や、パン・クッキーの販売等、毎日一生懸命作業に取り組まれています。これからもスキルアップを目指して一緒に頑張っていきます。

田口

## 「虐待防止体制」について

当苑では「障害者虐待等防止マニュアル」を整備し、その中には倫理綱領・行動指針等を定め、虐待の発生の防止に努めています。今後は「体制整備チェックリスト」を活用し、ご利用者の皆様や地域の皆様の協力を得ながら広く虐待防止体制作りを進めて参ります。

『不適切支援』と思われる事象等、お気づきの点がありましたら、虐待防止責任者(小関)までご連絡いただければ幸いです。

## 第三者委員

私たち福祉サービス提供者は常に利用者の立場に立ち、サービスの質の向上に努めています。苑へのご意見・ご要望等がありましたら、どうぞ「苦情受付担当」もしくは「第三者委員」にお気軽にご相談ください。

○相談・お問い合わせ  
苦情受付担当者 飯野美穂 河野昭信  
03-3940-9182  
苦情解決責任者 高井清志 03-3940-9181  
第三者委員 熊倉 久美子 03-3918-3601  
権利擁護センター「あんしん北」北区岸町1-6-17  
03-3908-7280

発行元 社会福祉法人 晴山会  
就労・生活支援センター 飛鳥晴山苑  
東京都北区西ヶ原4-51-1

TEL 03-3940-9181 FAX 03-3940-9185

